

■ オリンピック・パラリンピック共通経費における按分の考え方

- オリンピック・パラリンピック共通経費のうち、30年度決算におけるパラリンピック経費を算出するため、以下の考え方に従い、按分した。
○ 各事業に適用する按分比については、契約書等をはじめ、その他の事象も含めて総合的に勘案し、パラリンピック作業部会で妥当と確認した。

種別	按分比	按分比計算根拠	按分の考え方	主な適用対象(例)	備考
1 開催日数	13/30	オリ：17日間 パラ：13日間	パラ開催日数 / (オリ開催日数 + パラ開催日数)	【VNI】各会場設計・施工 【NRG】電気設備工事等 【SEC】危機別対応マニュアルの作成及び演習 【TEC】ルート構築 ※ 【FNB】厨房設計コンサル 【SPT】交通調査、競技用備品の調達	パラ専用会場（幕張C）については、開催日数按分しないで、全額パラ経費として計上 ※ルート構築については、大会運営用と放送用分を1：1で按分したうえで、大会運営用の部分のみをパラ経費として算出
2 競技会場数 ※会場別に内訳が無く、全会場に共通する経費からパラ対象分を切り出す場合に適用	21/45×13/30 + 1/45	オリ専用：23 パラ専用：1 オリパラ共通：21	(オリパラ共通会場数 / 全会場数) × パラ開催日数 / (オリ開催日数 + パラ開催日数) + パラ専用会場数 / 全会場数	【VNI】プロジェクトマネジメント、共通仕様設計、海外アドバイザー委託 【SEC】スクリーニング実証実験 【TEC】大会管理/事務管理システム、関係者向けLAN設備、無線通信整備・周波数調整、オーバーレイAVシステム実現可能性評価 【BIL】競技会場へのルック配置に係る調査 【MED】競技会場サービス検討コンサル委託 【LOG】競技会場等に対する備品調達等に関するプロジェクトマネジメント、競技会場等における業務計画作成等	契約仕様書で対象会場が示されている場合等は、その会場数で按分する (例：43会場が対象、うち20がオリパラ共通、1がパラ専用→20/43×13/30+1/43)
3 競技数	22/55 (全競技の場合)	オリ：33競技 パラ：22競技	パラ競技数 / (オリ競技数 + パラ競技数)	【SPT】競技プレゼンテーション計画策定業務委託 ※29年度の業務委託対象数で按分（4競技種別 / 13競技種別） 【LOG】通関に係る問い合わせ窓口業務委託、大会運営倉庫 【TEM】テストイベント実施に向けた計画立案等 ※それぞれの計画毎に、対象競技種別数で按分	契約仕様書で対象競技数が示されている場合等は、その競技数で按分する
4 選手村ベッド数	8,000/18,000	全数：18,000台 パラ：8,000台	パラ使用ベッド数 / 選手村全ベッド数	【VNI】選手村設計施工 【FNB】非競技会場における食事提供 ■開催日数按分をしたうえでベッド数按分	選手村の仮設整備費については、パラ経費対象は宿泊棟に限定
5 関係者バス車両台数 (大会期間延べ台数)	11,039/70,390	全数：70,390台 パラ：11,039台	パラ使用バス台数 / 全バス台数	【TRA】関係者バス車両確保・オペレーション委託	※対象経費からメディア向け分を除いてパラ経費を算出
6 メダル授与者数	49/100	オリ：2,434枚 パラ：2,353枚	パラ授与者数 / (オリ授与者数 + パラ授与者数) ■上記を元に、割合を用いることとする	【OFS】入賞メダルの作成	
7 ドーピング検査対象人数	1,500/6,500	オリ：5,000人 パラ：1,500人	パラ検査対象者数 / (オリ検査対象者数 + パラ検査対象者数)	【DOP】ドーピングラボ運営委託、ドーピング検査員等育成業務 ドーピングラボ整備委託	
8 競技馬数	80/280	オリ：200頭 パラ：80頭	パラ競技馬数 / (オリ競技馬数 + パラ競技馬数)	【LOG】競技馬輸送	競技馬輸送等コンサル委託については、オリ200頭、パラ80頭、予備馬50頭で按分した

※【TEC】パラリンピックリザルトインフォメーションシステム(PRIS) 開発関係費用は、その全額をパラ経費対象とする